

高島市環境センター焼却施設の使用停止について

環境センターの後継施設は？



河越安実治 議員

答

候補地の選定につきましては全力を挙げ早急に進めてまいります。



高島市環境センター

問

新設移転することによる地元の皆さんの反応は？

答

環境部長
今後のごみ処理についての説明を行い、一定のご理解をいただいたところであります。なお、後継処理施設につきましては、この場所での新規建設は認められないという地元の思いを大切にし、新たな適地を求めてまいりたいと考えております。

問

後継施設建設に係るスケジュールは？

答

環境部長
平成37年度末に燃やせるごみの処理を後継処理施設に引き継ぐため、来年度には、施設整備基本構想の策定を行い、併せて用地選定、環境アセスメント、基本設計、実施設計、施設建設といったスケジュールを想定しております。

問

民間委託業者の選定経緯について。

答

環境部長
委託する民間業者は、本市以外にも数多くの自治体からの受け入れ実績があることや全国規模で事業展開をしており、万一、問題が発生しても、グループ内の施設を利用して受け入れが可能であることなどの信頼性から当該業者を選定しようとするものでございます。

問

まずは後継施設建設が最も重要であり、時間がかかると考えられる用地選定が先ではないのか。

答

環境部長
今回のごみ処理施設の在り方につきましては「当面計画」と「将来計画」にわけて推進を図っていく方針の中で、まず当面計画として、来年3月から燃やせるごみを民間委託する方策を決定し、一定実施の目的が立ったところです。また「将来計画」につきましては、平成37年度までのスケジュールを考え、今まさにその取り組みを始めたところでもあります。その中でも用地選定は、新処理施設プロジェクトの最も重要な部分であると認識はいたしておりますので、全力を挙げて早急に進めてまいりたいと考えております。



その他の質問

●防災対策について